

いということを考えながら、進めていきたい。

賛成多数で可決



委員会報告を行う吉川委員長

建設生活常任委員会

◆一般会計補正予算

認定農業者支援対策事業費補助金について、令和4年度の事業内容は。

機械購入、施設修繕、パートの雇用賃金等に対し、市独自の補助事業を行っている。令和4年度については、延べ25件の申請があった。

賛成全員で可決

◆一般会計予算

令和5年度の減災プロジェクトは、栄小学校で実施すること、訓練方法はどのような考えで実施していくのか。

減災プロジェクトにおける取り組みで、地域の方々が参加する避難所運営ゲーム訓練を引き続き実施していきたいと考えている。また、資機材の組み立て訓練だけでなく、避難所の設営訓練を実践してはどうかと考えている。

第1排水区の解析調査が終わり、今後ポンプの増強を実施していくことだが、今後の計画についてはどのようなになっているのか。

第1排水区の流出解析調査については、今年度結論ができており、この結論をもって、江戸川河川事務所との程度までポンプの増強が認められるか協議を行っているところ。ポンプの規模が確定次第、ポンプの詳細設計や電気設備に関する調整が必要となる。その後、スムーズに行けば7年

程度で工事完了となると考えている。

なまずサミット開催について、どのような戦略のもと開催されるものか。

なまずを見て、食して、他の自治体の信仰などの文化を感じていただくことで市民の愛着心の醸成をはかり、「なまずの里よしかわ」を全国に発信できる機会として認知度向上に寄与するものと考えている。

賛成多数で可決



委員会報告を行う稲葉委員長

**一般会計補正予算
こんなことに使われます**

〔令和4年度吉川市一般会計補正予算(第10号)〕

歳入歳出にそれぞれ10億9844万8000円を減額し、総額は261億1112万7000円となりました。

・自立支援給付事業

3902万3000円

障害福祉サービス(共同生活援助、障害児通所支援等)の利用者増加により不足が見込まれるため増額するものです。



・土地改良施設維持事業

237万2000円

古利根堰耐震化対策工事に係る負担金について、国が令和5年度工分を前倒

しで令和4年度に実施することを決めたことに伴い、市負担金の増額分を計上するものです。

・学校管理運営事業(小学校・中学校)

・教科書購入事業(中学校)

事業費 2020万4000円

国が新型コロナウイルス感染症対策として、学校用の消耗品や備品等の予算の追加を決定したことに伴い、小学校と中学校それぞれに必要な消耗品等を購入します。

・児童健全育成事業

354万8000円

吉川市社会福祉協議会が設置する、子ども未来応援基金への積立てのための補助金を交付します。基金を活用し地域福祉の増進を図ります。

